

平成21年度 当初予算(案)の概要 「元気になる島づくり 2009」

1. 予算の編成方針・・・・・・・・・・1
2. 会計別予算額一覧表・・・・・・・・2
3. 歳入予算の概要・・・・・・・・・・3
4. 歳出予算の概要・・・・・・・・・・5
 - (1) 目的別歳出予算
 - (2) 性質別歳出予算
5. 主要事業の概要・・・・・・・・・・8



佐 渡 市

1. 予算の編成方針

我が国の経済は、世界の金融資本市場の危機を契機に世界的な景気後退が見られる中で、雇用情勢が急速に悪化しつつあるとともに、企業の資金繰りも厳しい状況となっています。

こうした中、国の予算編成にあたっては、「基本方針 2006」等に基づき財政健全化に向けた基本的方向性を維持する観点から、重要課題推進枠の活用などにより予算配分の重点化を行うとともに、国民生活と日本経済を守るべく、「生活対策」に盛り込まれた内需拡大と成長力強化等に向けた税制上の措置とあわせ、状況に応じて果敢な対応を機動的かつ弾力的に行うこととしています。

また、地方財政についても、安定的な財政運営に必要な地方税、地方交付税等の一般財源の総額を確保することとし、地方交付税に関しても、総額で前年度と比較して 2.7%増であり、臨時財政対策債を含めた実質的な交付税の総額においても、前年度に比較して 15.0%の増となっており、地方交付税総額の増額確保となったところではあります。

このような状況下で、本市の平成 21 年度予算については、地方交付税では、前年度と同様の、特に財政状況の厳しい地域に重点的に配分する「地方再生対策費」に加え、新たに、雇用の情勢や経済・財政状況の厳しい地域に重点的に配分する「地域雇用創出推進費」を組み込んでいるものの、税源移譲などによる市税の増収が期待できず、一般財源の確保は引き続き厳しい状況にあります。

一方、歳出面においても、人件費、公債費等の義務的経費が高い水準で推移し、特別会計や企業会計への繰出金の負担も大きいなかではあるものの、限られた財源のなかで、施策評価に基づいた財源配分を行い、最優先に掲げる重点政策事業の「元気になる島づくり 2009」の実現のために、事業の選択と集中のもと予算編成を行ったところであります。

2. 会計別予算額一覧表

(単位:千円、%)

区 分 \ 年 度			本年度予算額	前年度予算額	比 較	
					増減額	増減率
一 般 会 計			40,800,000	42,400,000	△1,600,000	△3.8
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険		7,072,300	7,374,500	△302,200	△4.1
	老 人 保 健		8,300	739,700	△731,400	△98.9
	後 期 高 齢 者 医 療		755,100	809,000	△53,900	△6.7
	介 護 保 険		6,547,400	5,952,600	594,800	10.0
	簡 易 水 道		1,857,200	2,125,100	△267,900	△12.6
	下 水 道		4,562,100	4,901,500	△339,400	△6.9
	土 地 取 得		1,918	7,262	△5,344	△73.6
	宅 地 造 成			9,823	△9,823	皆減
	ケ ー ブ ル テ レ ビ		233,800		233,800	皆増
	歌 代 の 里		483,000	452,000	31,000	6.9
	す こ や か 両 津		568,000		568,000	皆増
	五 十 里 財 産 区		549	719	△170	△23.6
	二 宮 財 産 区		7,891	6,462	1,429	22.1
	新 畑 野 財 産 区		7,632	5,968	1,664	27.9
	松 ヱ 崎 財 産 区			65	△65	皆減
	真 野 財 産 区		2,742	3,515	△773	△22.0
計			62,907,932	64,788,214	△1,880,282	△2.9
水道事業会計	収益的	収入	1,132,440	1,159,031	△26,591	△2.3
		支出	1,105,503	1,104,432	1,071	0.1
	資本的	収入	935,020	1,272,707	△337,687	△26.5
		支出	1,541,066	1,831,222	△290,156	△15.8
病院事業会計	収益的	収入	2,320,415	2,714,240	△393,825	△14.5
		支出	2,527,049	3,120,180	△593,131	△19.0
	資本的	収入	282,356	245,215	37,141	15.1
		支出	329,800	340,358	△10,558	△3.1

3. 歳入予算の概要

グラフ1参照

(単位:千円、%)

科 目	本年度予算		前年度予算		比 較	
	金 額	構成比	金 額	構成比	増減額	増減率
1 市 税	5,496,940	13.5	5,783,377	13.6	△286,437	△5.0
2 地方譲与税	605,001	1.5	625,075	1.5	△20,074	△3.2
3 利子割交付金	30,000	0.1	30,000	0.1	0	0.0
4 配当割交付金	10,000	0.0	10,000	0.0	0	0.0
5 株式等譲渡所得割交付金	7,000	0.0	10,000	0.0	△3,000	△30.0
6 地方消費税交付金	610,000	1.5	680,000	1.6	△70,000	△10.3
7 ゴルフ場利用税交付金	2,000	0.0	2,000	0.0	0	0.0
8 自動車取得税交付金	200,000	0.5	270,000	0.6	△70,000	△25.9
9 国有提供施設等 所在市町村助成交付金	6,000	0.0	5,300	0.0	700	13.2
10 地方特例交付金	52,000	0.1	40,000	0.1	12,000	30.0
11 地方交付税	20,100,000	49.3	19,800,000	46.7	300,000	1.5
12 交通安全対策特別交付金	11,000	0.0	13,000	0.0	△2,000	△15.4
13 分担金及び負担金	393,578	1.0	400,799	1.0	△7,221	△1.8
14 使用料及び手数料	809,897	2.0	927,046	2.2	△117,149	△12.6
15 国庫支出金	2,380,509	5.8	1,919,281	4.5	461,228	24.0
16 県支出金	2,771,959	6.8	3,349,359	7.9	△577,400	△17.2
17 財産収入	160,970	0.4	212,882	0.5	△51,912	△24.4
18 寄附金	13,301	0.0	9,977	0.0	3,324	33.3
19 繰入金	609,641	1.5	1,482,689	3.5	△873,048	△58.9
20 繰越金	400,000	1.0	400,000	1.0	0	0.0
21 諸収入	1,458,504	3.6	1,232,615	2.9	225,889	18.3
22 市 債	4,671,700	11.4	5,196,600	12.3	△524,900	△10.1
歳入合計	40,800,000	100.0	42,400,000	100.0	△1,600,000	△3.8

(自主財源及び依存財源)

(単位:千円、%)

年 度 科 目		本年度予算		前年度予算		比 較	
		金 額	構成比	金 額	構成比	増減額	増減率
自主財源	市 税	5,496,940	13.5	5,783,377	13.6	△286,437	△5.0
	分担金及び負担金	393,578	1.0	400,799	1.0	△7,221	△1.8
	使用料及び手数料	809,897	2.0	927,046	2.2	△117,149	△12.6
	財産収入	160,970	0.4	212,882	0.5	△51,912	△24.4
	寄附金	13,301	0.0	9,977	0.0	3,324	33.3
	繰入金	609,641	1.5	1,482,689	3.5	△873,048	△58.9
	繰越金	400,000	1.0	400,000	1.0	0	0.0
	諸収入	1,458,504	3.6	1,232,615	2.9	225,889	18.3
	計	9,342,831	23.0	10,449,385	24.7	△1,106,554	△10.6
依存財源	地方譲与税	605,001	1.5	625,075	1.5	△20,074	△3.2
	利子割交付金	30,000	0.1	30,000	0.1	0	0.0
	配当割交付金	10,000	0.0	10,000	0.0	0	0.0
	株式等譲渡所得割交付金	7,000	0.0	10,000	0.0	△3,000	△30.0
	地方消費税交付金	610,000	1.5	680,000	1.6	△70,000	△10.3
	ゴルフ場利用税交付金	2,000	0.0	2,000	0.0	0	0.0
	自動車取得税交付金	200,000	0.5	270,000	0.6	△70,000	△25.9
	国有提供施設等 所在市町村助成交付金	6,000	0.0	5,300	0.0	700	13.2
	地方特例交付金	52,000	0.1	40,000	0.1	12,000	30.0
	地方交付税	20,100,000	49.3	19,800,000	46.7	300,000	1.5
	交通安全対策特別交付金	11,000	0.0	13,000	0.0	△2,000	△15.4
	国庫支出金	2,380,509	5.8	1,919,281	4.5	461,228	24.0
	県支出金	2,771,959	6.8	3,349,359	7.9	△577,400	△17.2
	市 債	4,671,700	11.4	5,196,600	12.3	△524,900	△10.1
	計	31,457,169	77.0	31,950,615	75.3	△493,446	△1.5
歳入合計		40,800,000	100.0	42,400,000	100.0	△1,600,000	△3.8

4. 歳出予算の概要

グラフ2参照

(1) 目的別歳出予算

(単位:千円、%)

科 目	本年度予算		前年度予算		比 較	
	金 額	構成比	金 額	構成比	増減額	増減率
1 議会費	210,384	0.5	227,755	0.5	△17,371	△7.6
2 総務費	4,364,331	10.7	4,499,525	10.6	△135,194	△3.0
3 民生費	8,162,750	20.0	8,212,909	19.4	△50,159	△0.6
4 衛生費	4,341,538	10.7	4,346,710	10.3	△5,172	△0.1
5 労働費	6,669	0.0	6,851	0.0	△182	△2.7
6 農林水産業費	3,765,498	9.2	3,613,684	8.5	151,814	4.2
7 商工費	1,999,202	4.9	1,762,255	4.2	236,947	13.4
8 土木費	3,636,787	8.9	3,959,299	9.3	△322,512	△8.1
9 消防費	2,053,137	5.0	3,095,666	7.3	△1,042,529	△33.7
10 教育費	4,068,665	10.0	4,224,540	10.0	△155,875	△3.7
11 災害復旧費	303,193	0.8	10,200	0.0	292,993	2872.5
12 公債費	7,847,845	19.2	8,400,605	19.8	△552,760	△6.6
13 諸支出金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
14 予備費	40,000	0.1	40,000	0.1	0	0.0
歳出合計	40,800,000	100.0	42,400,000	100.0	△1,600,000	△3.8

(2) 性質別歳出予算

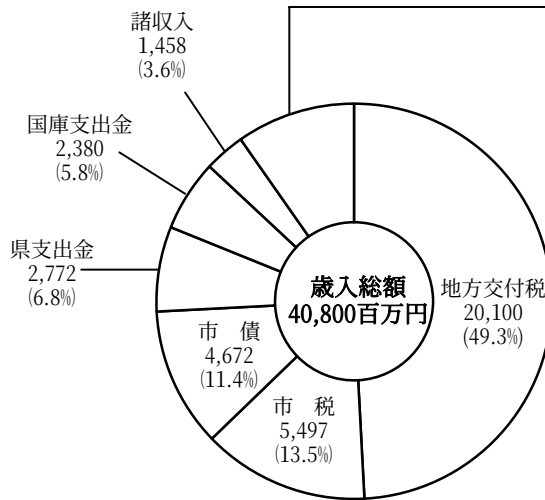
(単位:千円、%)

科 目	本年度予算		前年度予算		比 較	
	金 額	構成比	金 額	構成比	増減額	増減率
1 人件費	8,396,812	20.6	8,669,424	20.4	△272,612	△3.1
2 物件費	6,137,310	15.1	6,207,777	14.6	△70,467	△1.1
3 維持補修費	215,637	0.5	230,520	0.5	△14,883	△6.5
4 扶助費	2,452,070	6.0	2,440,332	5.8	11,738	0.5
5 補助費等	3,411,426	8.4	3,515,758	8.3	△104,332	△3.0
6 公債費	7,947,845	19.5	8,500,605	20.1	△552,760	△6.5
7 積立金	326,702	0.8	326,402	0.8	300	0.1
8 投資及び出資金	313,468	0.8	238,505	0.6	74,963	31.4
9 貸付金	1,036,439	2.5	803,145	1.9	233,294	29.0
10 繰出金	4,133,905	10.1	3,779,285	8.9	354,620	9.4
11 投資的経費	6,388,386	15.6	7,648,247	18.0	△1,259,861	△16.5
普通建設事業	6,085,193	14.9	7,638,047	18.0	△1,552,854	△20.3
補助事業	2,582,546	6.3	2,572,844	6.1	9,702	0.4
単独事業	3,502,647	8.6	5,065,203	11.9	△1,562,556	△30.8
災害復旧事業	303,193	0.7	10,200	0.0	292,993	2872.5
補助事業	289,884	0.7	0	0.0	289,884	皆増
単独事業	13,309	0.0	10,200	0.0	3,109	30.5
12 予備費	40,000	0.1	40,000	0.1	0	0.0
歳出合計	40,800,000	100.0	42,400,000	100.0	△1,600,000	△3.8

歳入構成比

グラフ 1

(単位: 百万円)

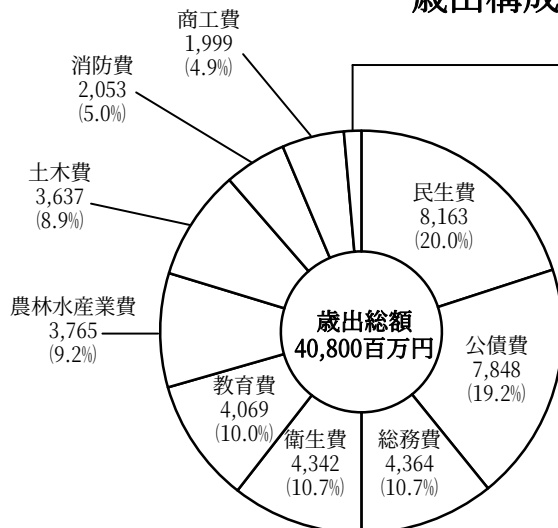


その他	3,921	(9.6%)
使用料及び手数料	810	(2.0%)
地方消費税交付金	610	(1.5%)
繰入金	610	(1.5%)
地方譲与税	605	(1.5%)
繰越金	400	(1.0%)
分担金及び負担金	394	(1.0%)
自動車取得税交付金	200	(0.5%)
財産収入	161	(0.4%)
地方特例交付金	52	(0.1%)
利子割交付金	30	(0.1%)
寄附金	13	(0.0%)
交通安全対策特別交付金	11	(0.0%)
配当割交付金	10	(0.0%)
株式等譲渡所得割交付金	7	(0.0%)
国有提供施設等		
所在市町村助成交付金	6	(0.0%)
ゴルフ場利用税交付金	2	(0.0%)

歳出構成比 (目的別)

グラフ 2

(単位: 百万円)

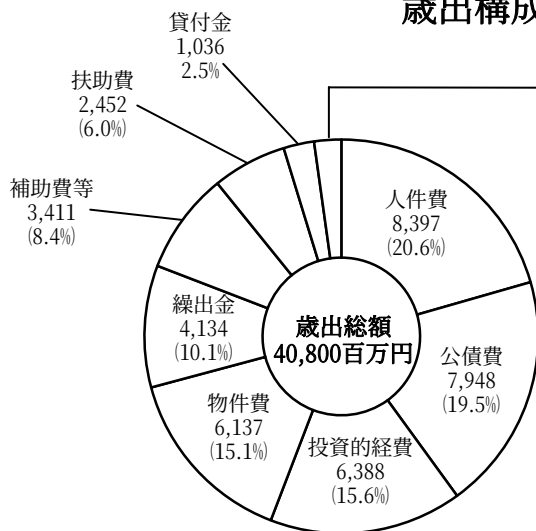


その他	560	(1.4%)
災害復旧費	303	(0.8%)
議会費	210	(0.5%)
労働費	7	(0.0%)
諸支出金	0	(0.0%)
予備費	40	(0.1%)

歳出構成比 (性質別)

グラフ 3

(単位: 百万円)



その他	897	(2.2%)
積立金	327	(0.8%)
投資及び出資金	314	(0.8%)
維持補修費	216	(0.5%)
予備費	40	(0.1%)

(注) 端数処理等の関係で表とグラフの数値が一致しない場合もあります。

5. 主 要 事 業 の 概 要 一 目 次

【1】環境と共生するまちづくり

(1) トキとの共生	9
(2) 環境意識の向上	9
(3) より良い景観づくり	10
(4) ごみの減量とリサイクルの推進	10
(5) 新エネルギーの促進	10
住環境の整備	10
水道・下水道の整備	11

【2】豊かな暮らし、魅力と活力のあるまちづくり

(1) 農業の振興	13
(2) 林業の振興	14
(3) 水産業の振興	14
(4) 観光の振興	15
(5) 商工業の振興	16
(6) 地産地消の推進	16
(7) 企業誘致の推進	16

【3】文化を大切に一人ひとりをはぐむまちづくり

(1) 学校教育の充実	17
(2) 生涯学習の推進	17
(3) スポーツの振興	18
(4) トキめき新潟国体の開催	18
(5) 佐渡金銀山の世界遺産登録	18
(6) 地域文化の育成	19

【4】自然と調和のとれた安全と安心のまちづくり

(1) 佐渡空港の活性化	20
(2) 島内公共交通体系の整備	20
(3) 航路の活性化	20
(4) 市民と協働した災害・防犯対策	21
(5) 消防体制の充実	21
交通基盤の整備	22

【5】健やかで思いやりのあふれるまちづくり

(1) 福祉の充実	23
(2) 子育て支援	24
(3) 医療体制の充実	24

【6】住民主役でふれあいとにぎわいのまちづくり

(1) 定住の促進	25
(2) 協働での地域再生	25
地域人材の育成	25

【7】スリムで効率的な行財政のまちづくり

(1) 効果的・効率的な行政運営	25
(2) 職員の育成	26

■ 【1】環境と共生するまちづくり

■ ■ ■ (1) トキとの共生

今秋には群れを形成しやすいとされる「ソフトリリース」で放鳥し、周囲の環境に慣れたトキが自然に飛び立つのを待つ方法が計画されています。放鳥されたトキが早く野生で定着できるように、トキビオトープ等整備事業を拡充して、餌場などの生息環境の整備を進めます。

また、トキを軸にした地域づくりの拠点であるトキ交流会館の機能を拡充し、大学等と連携を図りながら産学官が一体となって施策を構築する体制を確立します。

■■■■■■■■■■<継続>トキビオトープ整備事業 22,899千円 (②19,850千円) : トキ共生・環境課

休耕田等をトキの餌場として有効活用するため、水田ビオトープまたは冬期たん水水田として餌生物を増やすよう維持管理をした農家等に補助金を交付します。

■■■■■■■■■■<継続>小佐渡東部地区ビオトープ造成事業(農業農村整備事業)
..... 16,341千円 (②28,100千円) : 農林水産課

トキの放鳥後の野生定着に向けて、トキビオトープ等の整備事業の拡大と餌場などの生息環境の確保をさらに進めます。

■■■■■■■■■■<継続>トキ関連施設整備事業 80,000千円 (②34,000千円) : トキ共生・環境課

交流会館の機能を拡充するため、資料室等を整備し、NPOや研究機関等の活動拠点として、地域の活性化につなげます。

○設計監理業務委託料 2,300千円

○室内改修工事 38,300千円

公園の休憩、誘導、散策機能を拡充するため、遊歩道や案内板等を整備し、入園者が今まで以上に長い時間を楽しめるようにします。

○測量業務委託料等 1,962千円

○設計業務委託料 9,113千円

○外構整備工事 28,325千円

■ ■ ■ (2) 環境意識の向上

佐渡の自然を活用した「環境教育リーダー研修会」等を開催し、指導者の養成とパートナーシップの構築を目指します。

また、市の環境課題への取組を更に進めるため、市民団体、事業者等で構成する「美しい島佐渡・エコアイランド推進協議会」と連携を図り、環境保全活動に取り組む個人や団体を表彰する「環境賞」の制定に取り組みます。

■■■■■■■■■■<継続>環境教育・環境学習推進事業 3,037千円 (②3,226千円) : トキ共生・環境課

市民の環境に対する理解を深め、環境保全活動等への参加促進を図るため、市民団体や企業が主催する研修会等へ環境アドバイザーを派遣します。

環境副読本を活用した指導研修会を開催し、学校や地域で環境教育のリーダーを養成します。

■■■■■■■■■■<継続>市民環境大学運営事業 1,025千円 (②1,269千円) : トキ共生・環境課

市民を対象とした市民環境大学を開設し、一人ひとりが環境についての理解を深め、自発的な環境保全活動に関する取り組みの促進を図ります。

■■■■■■■■■■<継続>公害対策事業 2,606千円 (②2,548千円) : トキ共生・環境課

生活環境の向上を図るため、「生活環境測定計画」を策定し、河川、湖水、海水浴場等の水質測定や、騒音・振動などの身近な生活環境の調査・監視を行います。

■■■ (3) より良い景観づくり

景観法に基づいた景観計画の策定に取り組みました。後世に残さなければならない重要な資産を守るだけでなく、周辺にある建物など景観に影響を与える物件・行為について、景観形成基準を設けて、「自然と共生するまちづくり」を推進します。

■■■ (4) ごみの減量とリサイクルの推進

ごみの減量化を進め、平成25年度末までに可燃ごみの5割削減を目指し、施設の効率的な運営並びに環境への負荷の低減を図ります。

ごみの再資源化として、平成21年度からペットボトルの収集を市内全域に拡大するとともに、分別収集に新たにプラスチック類を加え、再資源化を推進します。不法投棄及び放置自動車対策については、不法投棄監視員ネットワークと連携して不法投棄の撲滅を図り、特に放置車両については、引き続き2百台の放置自動車の撤去に取り組みます。

■■■■■■■ <継続>リサイクル推進事業 40,060千円 (②25,822千円) : 廃棄物対策課

容器包装・古紙・有害ごみ・乾電池及び使用済自動車のリサイクルを行い、ごみの減量化を進めます。

- 古紙回収謝礼
- 古紙収集運搬委託料
- 有害ごみ処分委託料
- 使用済み自動車等海上輸送補助金
- 生ごみ処理機器購入費補助金
- 容器包装再資源化・ペットボトル処理委託料 ほか

■■■■■■■ <継続>不法投棄対策事業 10,300千円 (②8,260千円) : 廃棄物対策課

不法投棄監視の強化、不法投棄物の撤去、回収処分、清掃ボランティア活動推進、海岸漂着ごみの回収処分を行います。

- 不法投棄撲滅リーダー100人行動委託料
- 放置自動車撤去委託料
- 不法投棄監視委託料 ほか

■■■ (5) 新エネルギーの促進

新たな取組として、EV・pHVタウン構想に基づき、電気自動車・プラグインハイブリット車等の普及・啓発を行うための推進協議会を設置します。市では、率先して公用車に電気自動車を導入するとともに、法人・個人向けには導入支援を行い、環境に優しい島づくりの実現を目指します。

■■■■■■■ 《新規》地域資源活用事業 7,142千円 : 企画振興課

■■■ 住環境の整備

■■■■■■■ <継続>住宅整備事業 119,760千円 (②221,209千円) : 建設課
市営野高屋住宅の建設に伴う経費です。木造平屋建て1棟3戸の長屋式住宅を2棟建設します。

■ ■ ■ 水道・下水道の整備

- ■ ■ ■ ■ 《新規》水道施設管理システム整備事業 60,000千円：水道課
 水道施設管理システムを整備することにより、適正な施設維持管理を行うとともに、災害や緊急事故にも迅速に対応します。
 ○水道事業会計 30,000千円
 ○簡易水道特別会計 30,000千円
- ■ ■ ■ ■ <継続>右沢浄水場改良事業【水道事業会計】 400,000千円（@460,000千円）：水道課
 老朽化した右沢浄水場（相川地区）を移築し、浄水能力を向上させることにより、水道水の安定供給を図ります。
- ■ ■ ■ ■ <継続>配水管等整備事業【水道事業会計】 201,604千円（@453,295千円）：水道課
 他工事に関連して配水管の新設・布設替を行い、有収率の向上に努めます。
 新設・布設替総延長 8,410m

○布設替	○新設	
両津地区 3,150m	両津地区新設 685m	
相川地区 1,190m	真野地区新設 800m	
佐和田地区 250m		
金井地区 620m		
新穂地区 1,330m		
真野地区 385m		
- ■ ■ ■ ■ <継続>老朽管更新事業【水道事業会計】 523,647千円（@484,343千円）：水道課
 石綿セメント管を更新し、安全・安心な水道水を提供します。
 ○更新総延長 6,190m
 両津地区 1,930m
 新穂地区 600m
 真野地区 3,660m
- ■ ■ ■ ■ <継続>統合整備事業（沢根地区）【簡易水道特別会計】 153,022千円（@200,031千円）：水道課
 沢根地区における水道水の安定供給のため、佐和田地区上水道と施設統合を行うとともに、老朽化した基幹的施設の更新を行います。
- ■ ■ ■ ■ <継続>統合簡易水道事業（真野東部地区）【簡易水道特別会計】 230,045千円（@225,180千円）：水道課
 真野東部地区の水源枯渇問題を解消するため、真野簡易水道から浄水の供給を受けるように施設の統合整備を実施します。
- ■ ■ ■ ■ <継続>基幹改良事業（小木町地区）【簡易水道特別会計】 198,113千円（@196,029千円）：水道課
 小木町地区において、老朽化した基幹的施設の改良を実施することにより、地域住民に安定した水道水の供給を行います。
- ■ ■ ■ ■ <継続>統合簡易水道事業（赤泊地区）【簡易水道特別会計】 254,952千円（@226,422千円）：水道課
 赤泊地区において、簡易水道と小規模水道の施設統合を実施することにより、水道水の安定供給を行います。
- ■ ■ ■ ■ <継続>飛地区域事業（赤泊地区）【簡易水道特別会計】 92,522千円（@94,004千円）：水道課
 水道未普及地域の外山地区において、施設整備事業を実施することにより、安全・安心な水道水の供給を行います。

■■■■■■■ <継続>下水道建設事業〔下水道特別会計〕…………… 2,506,794千円 (②02,531,022千円) :下水道課

各地区の下水道整備を行います。

○両津地区	686,900千円	○畑野地区	239,100千円
○相川地区	189,900千円	○真野地区	127,800千円
○佐和田地区	28,000千円	○小木地区	49,700千円
○金井地区	338,200千円	○羽茂地区	242,800千円
○新穂地区	240,800千円	○赤泊地区	240,800千円
		○事務費	18,912千円
○人件費	103,882千円		

■■■■■■■ <継続>合併処理浄化槽設置事業 (浄化槽事業)
…………… 39,054千円 (②051,473千円) :下水道課

下水道計画区域外の浄化槽設置者に補助金を交付します。

■■■■■■■ <継続>漁港集落環境整備事業 …………… 28,897千円 (②033,372千円) :農林水産課

快適で潤いのある漁業集落の形成や健康増進のため、広場等の整備を推進します。

○江積漁港

■ 【2】豊かな暮らし、魅力と活力のあるまちづくり

■ ■ ■ (1) 農業の振興

平成20年度に引き続き、JAや関係機関、生産組織との連携の下に、「朱鷺と暮らす郷づくり認証制度」による、環境保全型農業の推進と佐渡米の販売促進に努めます。おけさ柿や洋ナシ等の農産物や佐渡産牛乳についても、「環境にやさしい島・エコアイランド佐渡」によるブランド化を推進するなど、販売戦略を構築します。

畜産事業については、市営牧場の再編整理計画を作成して順次取り組むとともに、新規参入等についても積極的に推進します。

■■■■■■■ <継続>米の販売戦略推進事業 37,383千円 (②20,640千円) : 農業振興課

朱鷺と暮らす郷づくり認証制度を機軸とした生物多様性農業の促進と佐渡米の環境ブランドの確立を図り、有利販売体制の実現を目指します。

■■■■■■■ <新規>埋設農薬最終処理事業 200,075千円 : 農業振興課

地中に埋設処理された農薬を掘り出し、科学的に安全な方法によって無害化処理を行います。

■■■■■■■ <継続>集落営農・担い手支援事業 3,400千円 (②3,340千円) : 農業振興課

認定農業者等意欲と能力のある担い手の育成を図ります。
また、集落営農の組織化・法人化によって、農業を担う人材の育成や確保を図り、効率的で安定的な農業経営を推進します。

■■■■■■■ <継続>中山間地域等直接支払推進事業 485,863千円 (②485,969千円) : 農業振興課

中山間地域において、農家の自主的かつ継続的な農業生産活動等を支援することで、耕作放棄地の発生を防ぎ、農地の多面的機能の向上を図ります。

■■■■■■■ <継続>産地づくり対策事業 41,440千円 (②43,664千円) : 農業振興課

振興作物等の作付けを産地づくり交付金や産地づくり対策補助金で支援することにより、需給システムの効果的な実施を促進します。

■■■■■■■ <継続>畜産振興事業 24,929千円 (②24,679千円) : 農業振興課

市営放牧場の効率的な運用を推進し、佐渡和牛増産振興事業等の支援で畜産農家の育成・確保を図り、市場の活性化につなげます。

■■■■■■■ <継続>農地・水・環境保全向上対策事業 60,800千円 (②62,000千円) : 農林水産課

農業者と非農業者等の参画を得た新たな活動組織を設立して、農地・水・農村環境の良好な保全と質的向上を図る効果の高い共同活動と、先進的な営農活動を総合的に支援します。

■■■■■■■ <継続>小倉千枚田復活保全活性化事業(農業農村整備事業)

..... 1,496千円 (②2,000千円) : 農林水産課

耕作放棄されていた小倉千枚田を、国・県・市・地域・NPO法人等の連携のもとに、その復活を進めます。

■■■■■■■ <継続>県営農業農村整備事業 161,088千円 (②202,690千円) : 農林水産課

ほ場整備、農道、用水路整備等の県営農業農村整備事業(国県補助事業)に対する負担金です。

■■■■■■■ <継続>国営・県営総合土地改良事業 156,326千円 (②108,211千円) : 農林水産課

小倉ダムの供用開始に伴い、早期に農業用水の供給等効果的に発揮させるため、県と連携して総合的・計画的に執行します。

■■■■■■■ <継続>地籍調査事業 7,782千円 (②5,797千円) : 農林水産課

地籍の明確化によって、土地取引の簡素化や固定資産の正確性の向上を目指します。

■ ■ ■ (2) 林業の振興

市の人工林の多くは、間伐や枝打ちなどが依然遅れている状況から、森林組合など林業関係団体と連携して間伐作業を推進します。また、島内産材を使用する家具製造などを支援するとともに、市発注事業の木造建物については、柱材と造作材に島内産材・佐渡杉ブランドの全量使用を目指します。

■■■■■■■ <継続>竹林整備事業(造林事業) 2,500千円 (②02,500千円) :農林水産課
 荒廃している竹林を整備して、健全な竹林を再生するとともに、景観面・観光面も考慮した景観保全を図ります。

■■■■■■■ <継続>佐渡産材利用住宅建築奨励事業(島内産材流通拡大支援事業)
 2,000千円 (②02,000千円) :農林水産課
 佐渡産材の利用促進のため、住宅を新築・増築、または改築する方へ佐渡産木材購入価格の一部を補助します。

■ ■ ■ (3) 水産業の振興

平成20年2月24日の高波により、未曾有の被害を受けた漁港が、一日も早く安心して漁業活動ができるように早期の復旧を目指します。

また、地域の基幹産業である水産業の活性化は、地域産業の底上げをするものであり、継続して行っている「寒ブリ・南蛮エビ」のブランド化推進や商品価値の低い魚の加工で付加価値を高めるなど、物的・人的資源や技術・技能を活用して水産業の振興を図ります。

■■■■■■■ <継続>地域食材活用推進事業 2,200千円 (②02,800千円) :農林水産課
 ○にいがたフードブランド戦略事業「寒ブリブランド化」「南蛮エビブランド化」の連携
 ○超急速冷凍システムによる水産物冷凍加工試験
 ○ダイバー連携の海藻増殖試験

■■■■■■■ <継続>離島漁業再生支援事業 229,096千円 (②0229,638千円) :農林水産課
 26漁業集落の1,666世帯への交付金(①136千円)で、漁場生産力の向上と創意工夫の取り組みを展開します。

■■■■■■■ <継続>漁港整備事業 809,184千円 (②0599,282千円) :農林水産課
 漁業活動の効率化と安全性向上のため、漁港の整備を推進します。
 1. 地域水産物供給基盤整備事業
 ○豊岡漁港 113,944千円 ○黒姫漁港 175,015千円
 ○上浦漁港 168,390千円 ○真野漁港 156,280千円
 2. 漁村再生交付金事業
 ○真更川漁港 39,559千円 ○高千漁港 49,150千円
 ○北小浦漁港 97,215千円 ○北狄漁港 9,631千円

■■■■■■■ <継続>漁港海岸施設整備事業 149,800千円 (②0146,889千円) :農林水産課
 国土の保全と背後住民の生命・財産の安全を守るため、漁港海岸施設の整備を図ります。
 ○片辺漁港

■■■■■■■ <継続>県営漁港整備事業 5,848千円 (②04,920千円) :農林水産課
 漁業活動の効率化と安全性向上のため、環境との調和に配慮した漁港整備に努め、水産物の安定供給と地域の活性化を目指します。
 ○両津漁港 ほか

■■■■■■■ <継続>20年災漁港施設災害復旧事業 287,770千円 :農林水産課
 平成20年2月24日の高波により被災した北小浦漁港の漁港施設を早期に復旧します。
 ○北小浦漁港

■ ■ ■ (4) 観光の振興

人口の減少に伴い、地域経済を活性化するため、観光による交流人口の拡大が急務となっています。観光客の増加には、誘客方面や誘客対象等のターゲットを絞って、観光資源を有機的に結び付けた商品造成や、誘客プロモーションによる宿泊数の増加やリピーター率を上げることが重要となっています。

トキの試験放鳥や佐渡金銀山の世界遺産暫定リスト記載決定などの追い風を一過性のものとせず、佐渡観光推進戦略会議と連携して、旬の地場産食材による食の提供やおもてなしの向上等、佐渡観光復興につながる受け入れ態勢の充実に取り組みます。

平成20年度から開始したトキ、山野草などの自然環境を活かしたエコツーリズムや、子ども体験プロジェクトを中心としたグリーンツーリズムを推進し、魅力ある観光地づくりを進めます。

また、両津港北埠頭及び相川市街地に佐渡観光の情報発信の拠点施設を整備するため、関係機関や地元等と調整をし、早期実現を目指します。

■ ■ ■ ■ ■ 《新規》佐渡観光イメージ戦略推進事業（観光振興対策事業）

..... 10,500千円 : 観光課

観光誘客宣伝に必要な不可欠な映像資料を収集・整備し、効果的・戦略的なプロモーションを行うため、フォトコンテストの開催と年間を通じた誘客につながるようメディアキャラバン等を展開します。

■ ■ ■ ■ ■ <継続>佐渡観光誘客支援事業 38,631千円 (②47,700千円) : 観光課

佐渡観光の誘客拡大を図るため、小木直江津航路利用のツアー造成支援やコンベンション誘致に取り組むとともに、新潟市・長岡市・上越市と連携して、首都圏等への観光誘客キャラバンを展開します。

■ ■ ■ ■ ■ <継続>合宿・修学旅行等誘致事業 7,033千円 (②5,816千円) : 観光課

高校・大学等の文化・スポーツ合宿を誘致するための助成制度です。島内の宿泊施設と連携して、県内の高校等や首都圏の大学を中心に佐渡での合宿誘致を図ります。

■ ■ ■ ■ ■ <継続>子ども農山漁村交流事業 2,899千円 (②500千円) : 観光課

学ぶ意欲や思いやりの心などを育み、力強い子どもの成長を支える教育活動として、小学校における農山漁村での長期宿泊体験活動を推進する国の「子ども農山漁村交流プロジェクト」の受け入れに対応するため、「佐渡地区農山漁村体験推進協議会」を組織し、小学生の交流人口の拡大を図ります。

■ ■ ■ ■ ■ <継続>まちづくり交付金事業 115,390千円 (②85,000千円) : 観光課

史跡や歴史資源が点在する相川市街地で、街歩き観光を促進するための施設整備や「相川まちづくり実行委員会」の活動を支援し、地域の活性化を推進します。

■ ■ ■ ■ ■ <継続>両津港埠頭地区開発事業 3,000千円 (②2,100千円) : 企画振興課

佐渡の玄関口・両津港北埠頭に観光インフォメーション施設を整備するため、用地測量等を実施します。

■ ■ ■ (5) 商工業の振興

中心市街地の活性化対策として、空き店舗の有効活用や各種イベントと連携した交流事業等、地域の特性を活かした商店街づくりを引き続き支援します。

産業支援については、地域にある優れた地域資源を活用した新事業を創出していくことが今後の有効な方策と考えます。市内の企業情報及び地域資源等の紹介を行うとともに、企業支援のために新商品開発等を目指した産学官連携による商品化の研究や、職業紹介による人材の確保に努めます。

■■■■■ 《新規》石油製品流通合理化支援事業…………… 14,208千円 ……：商工課

離島地域における石油製品価格は構造的に高く、地場産業や住民生活に影響を与えている現状を鑑み、離島地域における石油製品の流通合理化を促進することにより、石油製品の運送費用の低減を図るために流通構造・経営実態を分析することを目的とします。

■■■■■ <継続>佐渡産品再生戦略事業 …………… 8,713千円 (②9,000千円) ……：商工課

地域資源の積極的な利活用を促進するため、物産展やアンテナショップの補助やホームページを活用した企業情報、地域資源の紹介を行います。また、産学官連携の推進による商品研究により、島内企業の競争力向上を図ります。

■ ■ ■ (6) 地産地消の推進

地産地消体制整備として、流通・販売ニーズに基づいた農産物の計画生産を支援し、流通体制の整備を図ります。学校給食を始め島内消費への野菜の安定的供給体制の確立を目標に、地域振興局、JA、市場や農家と連携して、栽培と供給の実証事業に取り組みます。

■■■■■ 《新規》佐渡地域内循環体制確立事業 …………… 4,750千円 ……：商工課

■■■■■ 《新規》地産地消推進事業 …………… 2,000千円 ……：農業振興課

■ ■ ■ (7) 企業誘致の推進

地域経済の活性化と雇用創出のため、特に環境型企業や輸送コストの少ないIT関連業種を中心に県及び佐渡市東京事務所と連携して企業誘致に努めます。

また、企業立地促進法に基づく基本計画を推進するため、佐渡市地域産業活性化協議会を中心に誘致等対象企業のニーズを踏まえ、企業立地につながる地域の人材育成のためのセミナーや研修会等を商工会などの協力を得て実施します。

■■■■■ <継続>企業支援対策事業 …………… 10,417千円 (②11,448千円) ……：商工課

地域経済の活性化と雇用創出のため、新たな市民の雇用を促進する助成や工場等施設の整備に係る費用の助成等を行い、佐渡市東京事務所や新潟県と連携を図り、企業の誘致活動を推進します。

■■■■■ 《新規》産業立地・人材養成等支援事業…………… 12,770千円 ……：商工課

■ 【3】文化を大切に一人ひとりをはぐくむまちづくり

■ ■ ■ (1) 学校教育の充実

佐渡市学校教育基本構想に基づき、子どもが自信と意欲をもって学ぶことができるように学習の基礎基本の定着を図ります。あわせて、佐渡に残されている歴史文化・伝統芸能・自然・環境等を学ぶ「佐渡学」を充実させ、その成果を発表していきます。

安全安心な学校づくりとして、新たに金井小学校の移転改築や前浜、内海府、松ヶ崎の各小中連携校など、統廃合計画の実行に引き続き取り組みます。

■■■■■ <継続>総合学習育成事業 14,774千円 (②13,576千円) :学校教育課
小中学校における環境教育、伝統文化の継承など特色ある総合的な学習活動や佐渡学を支援します。

■■■■■ <継続>国際教育ALT事業 36,306千円 (②36,698千円) :学校教育課
外国人による小・中学校での英語の巡回指導を行い、国際理解教育の振興を図ります。

■■■■■ <継続>新穂小学校体育館改築事業..... 298,893千円 (②421,100千円) :学校教育課
新穂小学校の体育館改築に伴う経費です。
○体育館改築等工事 288,495千円
○体育館改築工事監理業務委託料 5,060千円
○備品購入費 5,000千円 ほか

■■■■■ <継続>真野小学校校舎改築事業 774,174千円 (②957,100千円) :学校教育課
真野小学校の校舎改築に伴う経費です。
○校舎改築等工事 745,030千円
○校舎改築等工事監理業務委託料 8,267千円
○備品購入費 20,000千円 ほか

■■■■■ 《新規》金井小学校移転改築事業 66,432千円 :学校教育課
金井小学校の移転改築に伴う経費です。
○校舎・体育館実施設計委託料等 32,774千円
○土地購入費 33,560千円 ほか

■ ■ ■ (2) 生涯学習の推進

「佐渡市生涯学習推進計画」に基づいて、地域の人材を活用した講座や教室等を充実させ、自主講座・サークルの育成など、市民の自主的な学習活動を支援するとともに、ホームページやCNS等を活用した情報発信を進めます。

また、地域の教育力の向上を目指して、各地区における分館や地域子ども会等の活動を支援します。

■■■■■ <継続>はなが甲子園補助金(社会教育一般経費) 3,945千円 (②4,100千円) :生涯学習課
全国の高校生を対象に実施する全国高等学校版画選手権大会「はなが甲子園」に助成します。

■■■■■ <継続>図書充実事業 8,566千円 (②9,860千円) :生涯学習課
図書を購入し、蔵書を充実させます。

■■■■■ 《新規》オペラ「夕鶴」公演費(文化会館管理運営費)
..... 6,982千円 :生涯学習課
佐渡市5周年・佐渡中央文化会館開館15周年を記念して、佐渡発祥のオペラ「夕鶴」公演を開催します。
出演する子役は地元から公募し、新潟大学管弦楽団が演奏します。地域参加型の「夕鶴」を全国に発信し、島外から約2百人の交流人口を見込んでいます。

■ ■ ■ (3) スポーツの振興

市民がそれぞれの体力や技術、年齢、趣味などの目標に応じて、いつでも、どこでも、いつまでも気軽にスポーツに親しむことができるようスポーツ環境、スポーツ活動の充実を図ります。

また、全天候型陸上競技場の整備に着手するとともに、総合事業として定着した佐渡国際トライアスロン大会と佐渡ロングライド210などを支援し、交流人口の増加と佐渡の活性化を目指します。

■■■■■ 《新規》陸上競技場整備事業 16,149千円 :生涯学習課

■■■■■ <継続>佐渡国際スポーツ大会事業 32,050千円 (②32,300千円) :生涯学習課

■ ■ ■ (4) トキめき新潟国体の開催

国体本番の年を迎え、佐渡市会場では、正式競技として軟式野球成年男子とバスケットボール成年男子、デモンストレーションとしてソフトバレーボールとグラウンド・ゴルフを開催します。

半世紀に一度となる国体を炬火イベントや花いっぱい運動等で市民の開催気運を盛り上げ、温かいおもてなしの心で全国からお越しになる選手・監督等大会関係者をお迎えするとともに、佐渡の魅力を全国に向けて発信し、思い出に残る大会となるような運営に努めます。

■■■■■ <継続>第64回国民体育大会開催事業 70,935千円 (②25,000千円) :国体推進課

■ ■ ■ (5) 佐渡金銀山の世界遺産登録

平成20年、「金と銀の島、佐渡一鉱山とその文化」が、世界文化遺産暫定リストへの国内候補に決定しましたが、世界遺産に登録されている石見銀山遺跡との統合拡大が附帯条件となっており、現在、文化庁が中心となって調整を進めています。

今後は、暫定リスト決定の際に指摘された課題を解決するため、石見銀山との比較研究を進めながら、佐渡の特徴を示す史跡、近代化遺産、文化的景観等の13件の構成資産を中心に、価値証明と保存整備を年次的に進めていきます。

■■■■■ <継続>世界遺産文化財指定事業 175,051千円 (②64,029千円) :世界遺産・文化振興課
文化財の国指定を目指すための調査、保存管理を行います。

■■■■■ <継続>世界遺産登録推進事業 3,653千円 (②9,158千円) :世界遺産・文化振興課
世界遺産登録の推進活動や事務にかかる経費です。

■■■■■ <継続>世界遺産普及啓発・情報発信事業 5,000千円 (②5,079千円) :世界遺産・文化振興課

佐渡の世界遺産化に向け、「金GOLD黄金の国ジパングと佐渡金銀山展」や「金・銀・銅サミット」に続く「地下資源・文化資源サミット」の経費です。佐渡をスタートに全国展開をして、国内外への啓発やアピールをするための事業です。

■ ■ ■ (6) 地域文化の育成

伝統芸能を始め、歴史・文化遺産の保存、継承、活用は、重要な課題であり、平成21年度は市民と協同して、基本方針となる文化振興ビジョンの策定に取り組めます。

また、宿根木で継続している町並み保存事業については、本年度も重点的に、かつ的確にその整備を進めます。

■■■■■ <継続>佐渡伝統文化研究事業 …………… 12,525千円 (②6,000千円) :世界遺産・文化振興課

伝統と魅力ある地域文化の保存・継承を目的として、佐渡の歴史・文化等に関する研究や情報発信、資料のデータベース化を行います。

■■■■■ <継続>重要伝統的建造物群保存事業 ……… 37,459千円 (②30,500千円) :世界遺産・文化振興課

県内で唯一重要伝統的建造物群保存地区に選定されている宿根木地区における修復修景事業にかかる経費です。

■ 【4】自然と調和のとれた安全と安心のまちづくり

■ ■ ■ (1) 佐渡空港の活性化

佐渡一羽田間直行便の就航については、県では佐渡一羽田航空路の運航に関する検討委員会で検討しており、また、国では平成22年の羽田空港再拡張に向けて、懇談会を設置し、発着枠配分基準の見直しを行うこととしています。市としては、県及び佐渡新航空路開設促進協議会と連携しながら実現に向けて取り組んでいきます。

また、2千メートル滑走路の整備実現を目指すとともに、佐渡一新潟間の路線については、県を中心に運航会社の早期確保に向けて、引き続き取り組んでいきます。

■ ■ ■ ■ ■ <継続>新航空路開設促進協議会負担金(空港対策事業)
..... 2,200千円 (②3,000千円) : 交通政策課

■ ■ ■ ■ ■ <継続>離島航空路確保対策補助金(空港対策事業)
..... 32,054千円 (②32,054千円) : 交通政策課

■ ■ ■ (2) 島内公共交通体系の整備

佐渡市地域公共交通活性化協議会において、国の地域公共交通活性化・再生総合事業を活用しながら、高齢者や学生などの交通弱者にやさしく、効率的で利便性の高い交通体系を具体化します。様々な実証実験を行いながら公共交通の利用促進を図るとともに、交通事業者の育成・支援を行い、持続可能な交通体系の構築を目指します。

■ ■ ■ ■ ■ <継続>生活交通確保対策運行費補助金(生活交通確保対策事業)
..... 189,000千円 (②189,000千円) : 交通政策課
地域の実情を考慮しながら、交通弱者にやさしく、公平で、効率的な島内公共交通の確保に努めます。

■ ■ ■ ■ ■ 《新規》地域公共交通活性化協議会負担金(生活交通確保対策事業)
..... 22,000千円 : 交通政策課
地域住民の生活支援を基本としながら観光客の利用も考慮した、より利便性の高い新交通システムを整備するため、実証実験を行いながら具体的な施策を探ります。

■ ■ ■ (3) 航路の活性化

佐渡航路活性化協議会において、地域公共交通活性化・再生総合事業を活用しながら、運賃の低廉化を図るなど、利用者にとって満足度の高い航路サービスを構築していきます。様々な実証実験を通して、新たな観光メニューの創設、サービスの高度化、運賃の多様化、島内二次交通の充実を図り、国・県・航路事業者などと連携しながら、航路の活性化を図ります。

■ ■ ■ ■ ■ 《新規》佐渡航路活性化協議会負担金(航路対策事業)
..... 13,000千円 : 交通政策課

■ ■ ■ (4) 市民と協働した災害・防犯対策

災害発生時には、近隣住民が協力して助け合うための自主防災組織が重要であり、組織化と育成に積極的な支援を進め、地域防災力の強化に努めるとともに、緊急時の情報伝達手段の構築を検討していきます。また、災害時要援護者台帳を整備するなどにより、住民との情報共有を図ることで、日ごろから地域の支え合いを進めるとともに、地域で行う防災訓練などの活動支援を行います。

防犯対策については、家庭や地域団体と佐渡市安全安心まちづくり協会が連携した地域ぐるみの防犯活動を進め、犯罪を未然に防止する環境づくりに取り組みます。

■■■■■ <継続> 自主防災組織育成補助金 (防災対策事業) 3,000千円 (②3,000千円) : 防災管財課
自主防災組織の育成を図ります。

■■■■■ <継続> 交通安全対策事業 3,975千円 (②4,184千円) : 防災管財課
交通安全街頭指導等の交通安全対策にかかる経費です。

■ ■ ■ (5) 消防体制の充実

新消防本部庁舎については、通信指令センター及び防災センターを併設し、10月から運用開始の予定です。通信指令センターは、現在4か所で分散受信をしております緊急通報を一括受信し、通報者の位置を地図上に表示することにより、迅速な出動が可能となります。

また、防災センターについては、防災教育の拠点として活用し、災害時には防災拠点や避難施設として機能します。

■■■■■ <継続> 消防本部庁舎建設事業 320,640千円 (②1,359,958千円) : 消防本部
消防本部庁舎の建設にかかる経費です。

■■■■■ <継続> 消防車両購入費 (消防防災施設・設備整備事業)
..... 29,700千円 (②13,000千円) : 消防本部
相川消防署において消防ポンプ自動車の更新を行います。

■■■■■ <継続> 消火栓整備事業 20,000千円 (②20,490千円) : 消防本部
消火栓の新設・移設・取替工事に係る負担金です。

■■■■■ <継続> 耐震性貯水槽整備事業 35,515千円 (②35,014千円) : 消防本部
消防水利の充足率向上を図るため、5基の耐震性貯水槽の設置工事を行います。

■■■■■ <継続> AED設置事業 (医療推進一般経費) 1,007千円 (②1,362千円) : 保健医療課
年次計画に基づき、公共施設にAED (自動体外式除細動器) を設置します。

■■■交通基盤の整備

■■■■■＜継続＞道路橋りょう改良舗装事業 581,750千円（◎780,000千円）：建設課
金井14号線ほか29路線の道路整備を進め、安全で安心な道路環境の創出を目指すことで地域住民の活性化を図るとともに地域格差の解消に努めます。

■■■■■＜継続＞道路改築事業 229,185千円（◎114,409千円）：建設課
○加茂幹線2号線（旧橋りょうの撤去、改良・舗装 L = 146m） 94,813千円
○稲鯨1号線（改良 L = 400m、用地測量、用地買収） 76,166千円
○宮川中央線（用地買収） 5,793千円
○金井4号線（測量設計・調査、用地測量） 52,413千円

■■■■■＜継続＞特殊改良事業 205,039千円（◎188,073千円）：建設課
○金井6号線（改良・舗装 L = 280m、用地買収） 61,814千円
○大倉谷90号線（改良・舗装 L = 220m、用地買収） 38,367千円
○江積線（改良・舗装 L = 200m、用地買収） 62,018千円
○寺下線（改良・舗装 L = 100m、用地買収） 42,840千円

■■■■■■■ <継続>高齢者・障害者向け住宅整備事業…………… 5,610千円 (②6,755千円) :高齢福祉課
高齢者や障がい者の心身の状態に応じた住宅改修を実施する際に、その経費の一部を補助します。

■■■■■■■ <継続>地域支援事業[介護保険特別会計]…………… 144,817千円 (②137,174千円) :高齢福祉課

○介護予防事業 53,558千円

高齢者が要介護状態等となることを予防するための教室等を実施します。

○包括的支援事業 90,229千円

高齢者等が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるように、関係機関と連携を図りながら必要なサービス等につなげるように支援します。地域包括支援センター運営委託(4ヵ所)ほか

○家族介護支援事業等(任意事業) 1,030千円

高齢者や高齢者を介護する家族等に対して、地域における自立した日常生活の支援等を実施します。

■■■ (2) 子育て支援

子育て支援については、平成21年度に「次世代育成支援後期行動計画」を策定し、行政や関係機関と市民が一体となった次世代を担う子どもたちの育成を進めます。

妊娠から出産まで安全・安心して出産できるよう妊婦健診の公費負担の拡充、分娩費用の補助、妊婦の歯科健診の実施をするとともに、出産後においては、新生児の紙おむつ排出用にごみ袋を支給し、経済的負担の軽減を図ります。

また、少子化が進む中、保育園を適正規模にするため、計画に沿った統合を進めるとともに、園児等の安全・安心のために、耐震化の調査を進めます。

■■■■■■■ 《新規》すこやかな妊娠・出産事業…………… 49,804千円 :保健医療課

○分娩費用補助金 9,000千円

出産にかかる経済的な負担の軽減を図るため、4万円の分娩費用の補助を行います。

○妊婦一般健康診査委託料 39,021千円(②12,046千円)

安心・安全な妊娠期を過ごせるように、妊婦一般健康診査の公費負担回数を4回から14回に拡大します。

○妊婦歯科健康診査委託料 1,350千円

妊婦歯科健康診査を公費負担で実施し、妊婦の歯科保健意識の向上や保護者の意識向上による子どものう蝕予防を図ります。

ほか

■■■■■■■ 《新規》紙おむつ用ごみ袋交付事業(次世代育成支援対策事業)…………… 346千円 :社会福祉課

佐渡市に住所を有し、出生児を有することとなった保護者並びに1歳未満で転入した乳児の保護者に対して、紙おむつ排出用に燃えるごみ用指定ごみ袋(特小)を200枚無償で一括交付します。

■■■ (3) 医療体制の充実

医師確保については、県との共同事業である「県医師養成修学資金貸与事業」の継続や市単独の「医師確保対策プロジェクトチーム」による医科大学や病院等の訪問を引き続き実施します。

平成21年度に着工を予定している佐渡総合病院の移転新築に対しては、継続して側面から支援していきます。また、新病院建設に併せ佐渡圏域における医療連携体制の構築に努めます。

■■■■■■■ <継続>医療体制確保推進事業…………… 204,699千円 (②6,503千円) :保健医療課

市民が安心して質の高い適切な医療サービスを受けられる体制づくりのため、佐渡市の基幹病院である佐渡総合病院の移転新築事業に対し支援を行います。また、プロジェクトチームによる大学病院への訪問や奨学資金貸与事業などにより、医師並びに医療技術者の確保を図ります。

○佐渡総合病院移転新築事業補助金(病院補助事業) …… 200,000千円(新規)

○医療推進一般経費(医療体制確保推進事業分) …… 1,266千円(②1,494千円)

○県医師養成修学資金貸与事業 …… 1,865千円(②1,865千円)

○医療技術者奨学資金貸付事業 …… 1,568千円(②3,144千円)

■ ■ ■ (2) 職員の育成

行政改革の推進に当たっては、時代の変化や地域の実情などを的確にとらえ対応する必要があるため、職員の発想の転換や資質の向上を図る研修を行うとともに、職員一人ひとりに目標を持たせ勤務意欲を向上させる人事考課制度による人事管理を行います。

■■■■■■■ <継続>職員研修経費 14,247千円 (②15,647千円) :総務課

佐渡市職員として、また全体の奉仕者としての職務遂行能力の向上や、自己啓発意欲の高揚等を図るため、各種研修を実施します。

- 総合事務組合・自治研修所研修 約120人
- 専門研修 約45人
- 窓口対応研修 約100人
- メンタルヘルスセミナー 約100人